

甲賀市内のイベント情報は
ココからチェックしてね!



元気なまちかど

交流広がる まちづくりフェス

自治振興会・まちづくり協議会、市民活動団体の計34団体が集まり、それぞれの取り組みをブース展示などを通して発表し、地域のつながりを再発見するイベント「まちづくりフェスin KOKA」が2月14日に、まるーむで行われました。

ステージ発表では、甲賀けん玉クラブが市の補助金を活用してけん玉大会を開催したことなど各団体が1年間の取り組みを紹介しました。

今後も交流が広がり、地域に新たなにぎわいが生まれるといいですね。



◀たくさんの人でにぎわうブース

ステージ発表に立つ甲賀けん玉クラブの皆さん▶

あ那时的仲間とふるさとで 30歳のつどい

同世代とのつながりを深め、ふるさとについて改めて考えるきっかけをつくるためのイベント「30歳のつどい」が、2月21日にみなくるプラザで開催されました。

今年は、吉本興業所属の滋賀県住みます芸人「ファミリーレストラン」のお二人が登場し、トークを交えながら会場を盛り上げ、参加者同士が近況を語り合うなど、終始和やかな雰囲気になりました。

このイベントをきっかけに、参加者同士の交流がさらに広がり、ふるさととのつながりがより一層深まることを期待します。



◀催しを楽しむ参加者

会場を盛り上げる「ファミリーレストラン」▶

未来へつなぐ 紫香楽宮跡

紫香楽宮跡が国の史跡指定から100周年を迎えることを記念したフォーラム「未来へつなぐ紫香楽宮跡」が、あいこうか市民ホールで2月28日に開催されました。

これまでの調査成果や地域活性化の取り組みを紹介する報告会と、紫香楽宮跡の未来について考えるシンポジウムが行われました。ロビーでは、出土品やラベンダーを活用した地域と立命館大学の連携事業が紹介されていました。

国の宝である紫香楽宮を未来へつないでいきましょう。



▲シンポジウムでの意見交換の様子

紫香楽宮の地域連携事業に参加した立命館大学の皆さん▶



知ってこうか!

公立 甲賀病院

第49回

こどもの発熱時の正しい対応について知ってこうか

小児科部長 多賀 崇



季節の変わり目は、こどもが発熱することが多くなります。そこで今回は、こどもが発熱した時の基本的な対応についてご紹介します。

Q1 熱が出たら、すぐ病院に行く必要がありますか?

A 熱があっても、元気があり、水分がある程度とれている場合は、あわてて病院受診をする必要はありません。まずは家で様子を見ましよう。

Q2 熱は下げたほうがよいのでしょうか?

A 発熱のそのものは、体が病気にたたかっている、しるしです。無理に下げると必要はありません。ただし、つらそうで眠れない、食事や水分がとれない場合は、医師の指示や説明を受けた上で解熱剤を使用しても構いません。



Q3 家ではどのように過ごせばよいですか?

A 次の点に気を付けて、無理をさせずに過ごしましょう。
● 厚着をさせず、室温を適温に保つ
● 汗をかいたら、こまめに着替えさせる
● 水やお茶、経口補水液などを少量ずつ、こまめに与える
● 食事は食べられるときに、消化の良いものを少量ずつ与える

Q4 どんなときに受診が必要?

A ぐったりして元気がない、呼びかけに反応しにくい、息が苦しそう、水分がとれない、何度も吐く、けいれんがある時は、早めに受診してください。生後3か月未満で38℃以上の熱がある場合も同じです。受診に迷ったときは、身近な医療機関やかかりつけ医に相談しましょう。また、夜間や休日には「#8000」(子ども医療電話相談)も利用できます。

問 公立甲賀病院 地域医療支援病院 地域がん診療連携拠点病院 滋賀医科大学地域医療教育研究拠点

☎ 62-0234 ☎ 63-0588



公立甲賀病院HP▶



公共交通 おでかけしよう!



高校生の通学費用を応援! 定期券購入費用を支援します

物価高騰の影響を受ける子育て世帯の負担軽減を図るため、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、通学定期券購入費用の一部を支援します。

対象者 次の①及び②いずれも満たす方

付与ポイント 5,000~15,000ポイント

※定期券購入金額によって付与ポイントが変わります。

- ①甲賀市に住民登録のある高校生等
- ②9月30日を有効期間に含む通学定期券【JR、近江鉄道、信楽高原鐵道、バス他】(6カ月間)を購入し通学される方

申請期間 令和9年1月30日まで

支援方法 JR西日本グループ共通ポイントサービス「WESTERポイント」付与(1ポイント1円相当)



詳しくはこちら

問 交通政策課 交通ネットワーク係 ☎ 69-2215 ☎ 63-4601